

寒さの厳しくなりつつある今だからこそ！正しく理解し予防しよう

## 脳卒中市民公開セミナー 開催（12月3日）

「第11回 脳卒中市民公開セミナー（Web開催）」を開催します。今回のテーマは、「脳卒中のリスク因子と対応について～生活習慣病を見直そう～」。脳卒中は突然発症する病気です。日頃からどのようなことに気をつければよいのかミニレクチャーと講義でわかりやすく説明します。

### ■ミニレクチャー…『高血圧、脂質異常症、糖尿病、運動不足、大量飲酒、喫煙について』

看護師、セラピスト、薬剤師、栄養士が日頃からどのようなことに気をつければよいのかを説明します。

### ■講義…『「心房細動について」と「虫歯と脳卒中」について』

脳卒中科医師と歯科医師がそれぞれ講演します。

#### ・「心房細動について」

心房細動とは、心房が痙攣したように細かく震え、血液をうまく全身に送り出せなくなる病気で、脳梗塞の原因になります。高齢になるほど発症者が増え、誰でもかかり得る病気です。心房細動患者が適切な抗凝固療法（血液を固まりにくくする治療）を受けると、6割以上の脳梗塞を予防できることがわかっています。しかし、心房細動患者さんの約半数しか抗凝固療法を受けていません。無症状の心房細動を見つけることも重要であり、脈拍のチェックや心電図検査によって早期発見・受診をすることが、心房細動からの脳梗塞予防に不可欠です。

#### ・「虫歯と脳卒中」

虫歯と脳卒中って関係あるの？と思われるかもしれませんが。虫歯を放置すると、一見何も関係のなさそうな「脳梗塞」が関わってくるのです。

【日 時】 2022年12月3日（土） 13時30分～15時

参加無料・事前申込み制 ※病院ホームページの申込みフォームからお申し込みください。

プログラムなど詳細は、ポスターをご覧ください。

### ※当院は、「一次脳卒中センター」です

当センターは、2019年10月に一般社団法人日本脳卒中学会より「一次脳卒中センター（PSC）」として認定されました。脳の血管に詰まった血栓を点滴で溶かす「血栓溶解療法（rt-PA 静注療法）」は劇的な効果を示す場合もありますが、一方で出血を起こしてかえって症状を悪化させることもあります。日本脳卒中学会がこの治療法を行うことができる施設や医師の基準（適正使用指針）を定め、その基準を満たしている施設として認定したのが「一次脳卒中センター」です。さらに、24時間血栓回収療法が可能な施設「PSCコア」の正式な認定が今年度から開始されます。当院は24時間対応可能な体制を整えており、県内最多の血栓回収施行数を誇っています。今後さらに地域医療に貢献できるように努力してまいります。

是非、貴社にて告知いただければ幸いに存じます。貴紙で取り上げて頂けるようでしたら、

予め下記連絡先までご一報いただけましたら幸いです。よろしく願いいたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 北岡、太田 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763

# 第11回

Web開催

## 脳卒中市民公開セミナー

日時

2022年12月3日(土)

13:30 ~ 15:00

テーマ

脳卒中のリスク因子と対応について  
～生活習慣を見直そう～

脳卒中は突然発症する病気です。日頃からどのようなことに気をつければよいのかミニレクチャーと講義でわかりやすく説明します。

講義

心房細動について

脳卒中科 本間 一成医師

虫歯と脳卒中

歯科 福永 暁子医師

ミニレクチャー

高血圧、脂質異常症・糖尿病、運動不足、  
大量飲酒、喫煙について

事前申込制

Zoomウェビナーにて  
Live配信いたします。

二次元コードの読み取り、もしくは当院HPから  
申込フォームにアクセスしてお申込みください。  
参加用URLを返信メールにてご案内いたします。

